

同好会制度発足記念

「東京弁護士会 囲碁・将棋祭り」を開催，大盛会！

棋友会から

代表 水津 正臣 (25期)

私は，棋友会（囲碁）の代表ですので，囲碁の方のご報告をさせていただきます。

囲碁のメインはなんといっても指導碁で春山九段の他，NHK囲碁トーナメント解説のきき役を務めていた青葉かおり四段，長島梢恵二段，下坂美織二段の3名の女流棋士に人気が集まり，多数の方々が指導を受けられ，大変満足されていました。

囲碁の方の参加者は，将棋の方もされるという方を含め，

なんと92名（内弁護士は54名）にものぼりました。初心者の方にもインストラクターが親切に手ほどきをされていて，10名以上の方が教わっていました。若い方々でしたから，これからきっと囲碁好きに育ってくれると思います。

7時近くまで囲碁を打ち続けた後，桂で懇親会を開きました。棋士の方と会員が参加され，当初予定していた人数を大幅に越え，楽しい一時を過ごしました。これからも，是非開催して欲しいという声が圧倒的でした。

次回の企画が出来ましたら，LIBRAにご報告しますので，是非，多くの会員の方々のご参加をお待ちしています。



伊藤茂昭会長（左）と王唯任五段



青葉かおり四段（中央）



長島梢恵二段（左）



下坂美織二段（左から2人目）

囲碁 & 将棋

東京弁護士会主催の「囲碁・将棋祭り」が6月27日(土) 弁護士会館クレオで開催されました。この「お祭り」は、今まで伝統文化の同好の集まりとして活動していた「棋友会」・「将棋会」が、東京弁護士会の公認制度で初の認証を受けた記念として催されたものです(「公認証」は東弁4階の第2会員室に掲示されています)。

*表紙裏にカラー写真掲載

将棋会から

幹事長 平賀 睦夫 (20期)

当日は、将棋界の第一人者・森内九段(前名人)はじめ人気の北尾・室谷両女流棋士を含むプロ棋士5名のご指導を頂きました。各プロ棋士の指導対局はもちろんのこと、女流棋士と将棋会員でペアを組んでの対局と解説、森内九段・藤森四段の席上対局と片上六段・室谷女流初段の大盤解説、森内九段と盤を挟んでの記念撮影会等々、午後1時から7時頃まで大変な盛り上がりでした。

実のところ私としては、企画当初、会場のクレオにどれくらいの方々が参加していただけるのか心配していました。

しかし、全くの杞憂でした。お祭り会場入口で渡したエントリーシートの集計によれば参加者総数145名(弁護士86、家族・友人・事務職員等59)もありました。そして嬉しかったのはご婦人やお子さん達の多さです。森内九段と小学生が対戦している姿が印象的でした。この参加者数はエントリーシートの数ですから、シート記載をしていない参加者やプロ棋士及び棋友会・将棋会関係者を加算すればクレオには優に170名ぐらいは参加していたのではないのでしょうか。正に大盛会です。有り難うございました。

棋友会・将棋会は、公認団体の認証を機に益々我が国の貴重な文化を楽しみながら法曹界の懇親にも役立てたいと思います。今後も皆様のご協力お願い致します。



室谷由紀女流初段



森内俊之九段(中央)



藤森哲也四段(中央)



ペア対局と会員による棋譜読み上げ。右端は北尾まどか女流二段